

## 令和7年(2025年)熊本県の人口(概要)

【令和7年(2025年)10月1日現在】

1,683,115人(▲13,029人)※カッコ内は前年比の増減数

▶男 800,074人(▲5,229人) ▶女 883,041人(▲7,800人)

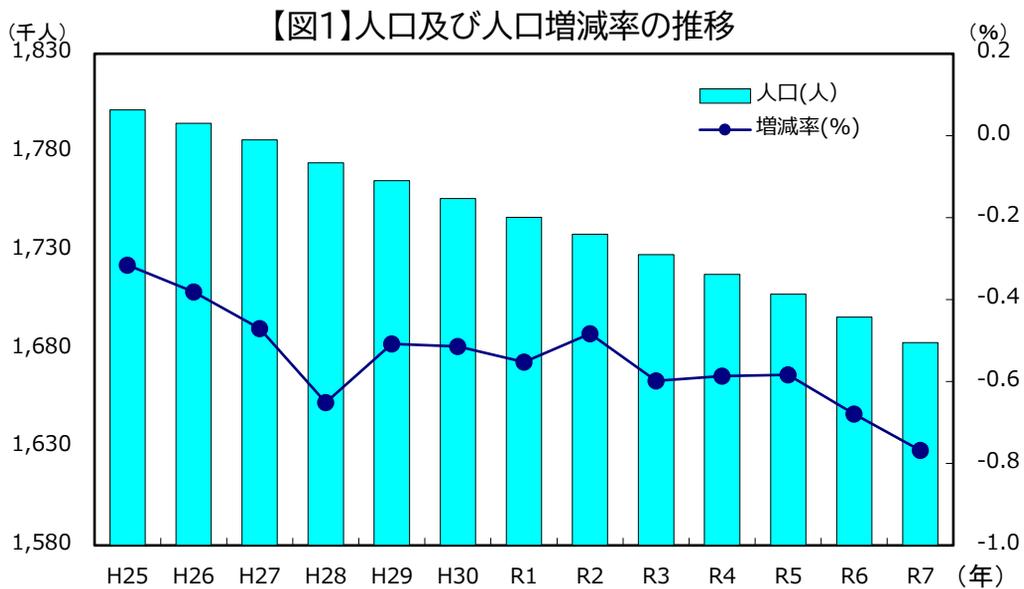
▶世帯数 748,231世帯(+4,932世帯)

※以下、年のみ表示の場合は、いずれも10月1日現在

※国による令和7年国勢調査の確定値の公表後は、令和7年10月1日現在の県及び市町村の人口と世帯数を当該確定値に置き換え、増減数(率)を再計算します。(令和8年9月頃)

## 1 熊本県の人口 - 人口は1,683,115人、前年より13,029人の減少

熊本県の人口は、昭和31年にピーク(1,903千人)を迎え、その後減少～再度増加を経て、平成23年以降は一貫して減少。令和7年(2025年)10月1日現在の人口は1,683,115人で、令和6年(2024年)10月1日からの1年間で13,029人の減少(人口増減率 ▲0.77%)となり、減少数は令和5年(2023年)10月1日からの1年間の11,603人から1,426人拡大し、減少率も▲0.68から0.09ポイント拡大した。



【表1】人口増減数、増減率の推移

年	人口(人)	男(人)	女(人)	増減数(人)	増減率(%)
H27	1,786,170	841,046	945,124	▲ 8,453	▲ 0.47
H28	1,774,538	836,250	938,288	▲ 11,632	▲ 0.65
H29	1,765,518	833,085	932,433	▲ 9,020	▲ 0.51
H30	1,756,442	829,423	927,019	▲ 9,076	▲ 0.51
R元	1,746,740	825,456	921,284	▲ 9,702	▲ 0.55
R2	1,738,301	822,481	915,820	▲ 8,439	▲ 0.48
R3	1,727,902	818,038	909,864	▲ 10,399	▲ 0.60
R4	1,717,766	814,049	903,717	▲ 10,136	▲ 0.59
R5	1,707,747	810,103	897,644	▲ 10,019	▲ 0.58
R6	1,696,144	805,303	890,841	▲ 11,603	▲ 0.68
R7	1,683,115	800,074	883,041	▲ 13,029	▲ 0.77

## 2 人口動態 - 前年よりも自然減は拡大、社会増減は4年連続の

### 転入超過

#### (1)自然動態(出生・死亡による人口の変化)

令和6年(2024年)10月～令和7年(2025年)9月の1年間の自然動態は、出生者10,225人、死亡者24,731人で、自然増減数は▲14,506人となり、前年(▲14,057人)に比べ449人拡大した。

#### (2)社会動態(転入・転出による人口の変化)

県内移動を除く社会動態は、転入者38,306人、転出者36,829人で、社会増減数は+1,477人(前年は+2,454人)となり、4年連続の転入超過となった。

【表2】出生、死亡、自然増減、転入、転出、社会増減の推移(単位:人)

	出生者	死亡者	自然増減	転入者	転出者	社会増減
H25	16,241	20,464	▲ 4,223	34,445	35,928	▲ 1,483
H26	15,695	20,334	▲ 4,639	33,643	35,876	▲ 2,233
H27	15,688	20,907	▲ 5,219	33,017	36,303	▲ 3,286
H28	15,230	21,022	▲ 5,792	32,294	38,134	▲ 5,840
H29	14,602	21,592	▲ 6,990	34,275	36,305	▲ 2,030
H30	14,524	21,533	▲ 7,009	34,353	36,420	▲ 2,067
R元	13,712	21,568	▲ 7,856	35,475	37,321	▲ 1,846
R2	13,082	21,297	▲ 8,215	32,370	34,994	▲ 2,624
R3	12,872	21,965	▲ 9,093	31,671	32,977	▲ 1,306
R4	12,185	23,681	▲ 11,496	36,708	35,348	1,360
R5	11,468	24,592	▲ 13,124	39,517	36,412	3,105
R6	10,601	24,658	▲ 14,057	38,729	36,275	2,454
R7	10,225	24,731	▲ 14,506	38,306	36,829	1,477

※ 県の推計人口調査に基づく。自然増減数+社会増減数=人口増減数

本県への転入超過となった都道府県は、宮崎県(327人)が最も多く、次いで鹿児島県(315人)、長崎県(223人)等26県であった。逆に、本県からの転出超過となった都道府県は、東京都(992人)が最も多く、次いで福岡県(926人)、神奈川県(484人)等の20都道府県であった。

外国を含むその他については、転入8,971人、転出5,723人で、3,248人の転入超過となった。

【表3】熊本県と各都道府県との間の転入出者数(単位:人)

都道府県名	本県への 転入者	本県から 転出者	差数 (転入-転出)	都道府県名	本県への 転入者	本県から 転出者	差数 (転入-転出)
01 北海道	508	522	▲ 14	26 京都府	378	411	▲ 33
02 青森県	60	33	27	27 大阪府	1,144	1,491	▲ 347
03 岩手県	81	64	17	28 兵庫県	612	650	▲ 38
04 宮城県	174	163	11	29 奈良県	112	95	17
05 秋田県	28	21	7	30 和歌山県	74	68	6
06 山形県	38	54	▲ 16	31 鳥取県	67	44	23
07 福島県	90	69	21	32 島根県	80	77	3
08 茨城県	301	310	▲ 9	33 岡山県	286	253	33
09 栃木県	156	188	▲ 32	34 広島県	722	616	106
10 群馬県	190	163	27	35 山口県	433	366	67
11 埼玉県	768	918	▲ 150	36 徳島県	78	63	15
12 千葉県	723	907	▲ 184	37 香川県	131	119	12
13 東京都	2,449	3,441	▲ 992	38 愛媛県	224	134	90
14 神奈川県	1,138	1,622	▲ 484	39 高知県	78	79	▲ 1
15 新潟県	78	98	▲ 20	40 福岡県	7,482	8,408	▲ 926
16 富山県	47	88	▲ 41	41 佐賀県	881	820	61
17 石川県	74	85	▲ 11	42 長崎県	1,419	1,196	223
18 福井県	39	52	▲ 13	43 熊本県	—	—	—
19 山梨県	94	87	7	44 大分県	1,553	1,356	197
20 長野県	162	140	22	45 宮崎県	1,546	1,219	327
21 岐阜県	112	155	▲ 43	46 鹿児島県	2,419	2,104	315
22 静岡県	342	338	4	47 沖縄県	662	587	75
23 愛知県	896	1,038	▲ 142	— その他	8,971	5,723	3,248
24 三重県	218	219	▲ 1	熊本県合計	38,306	36,829	1,477
25 滋賀県	188	175	13	転入超過:26県		転出超過:20都道府県	

### 3 市町村別人口 - 熊本市近郊7市町村で人口増加、熊本市を含む38市町村で人口減少

令和7年(2025年)10月1日現在の市町村別人口は、熊本市の735,455人(県人口の43.7%)が最も多く、八代市116,379人(同6.9%)、天草市67,871人(同4.0%)と続き、上位3市で県の人口の半分以上(同54.6%)を占める。

1年間の市町村別の人口増減数では、増加したのが大津町(365人)、合志市(286人)、益城町(273人)、菊陽町(159人)、嘉島町(130人)、御船町(73人)、西原村(71人)の7市町村で、減少したのは熊本市(▲1,954人)、天草市(▲1,569人)、八代市(▲1,455人)、玉名市(▲929人)、上天草市(▲729人)等38市町村だった。

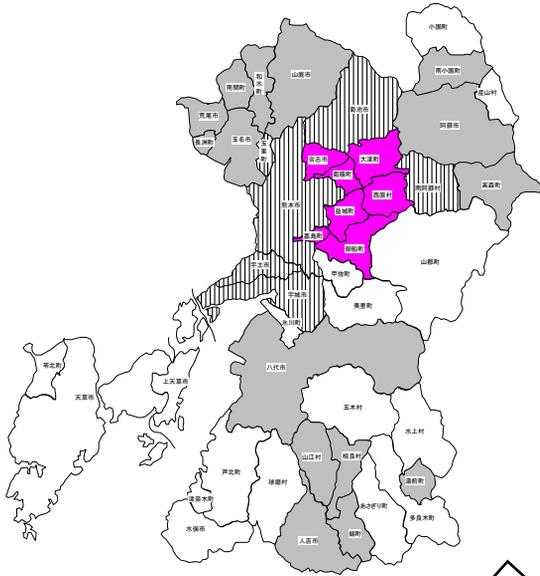
市町村別の人口増加率は、嘉島町(1.30%)が最も高く、次いで西原村(1.05%)、大津町(1.01%)、益城町(0.82%)、合志市(0.45%)、御船町(0.44%)、菊陽町(0.36%)となった。

また、人口減少率は、球磨村(▲6.14%)が最も高く、次いで産山村(▲3.86%)、山都町(▲3.58%)、上天草市(▲3.31%)、美里町(▲3.14%)等となっている。

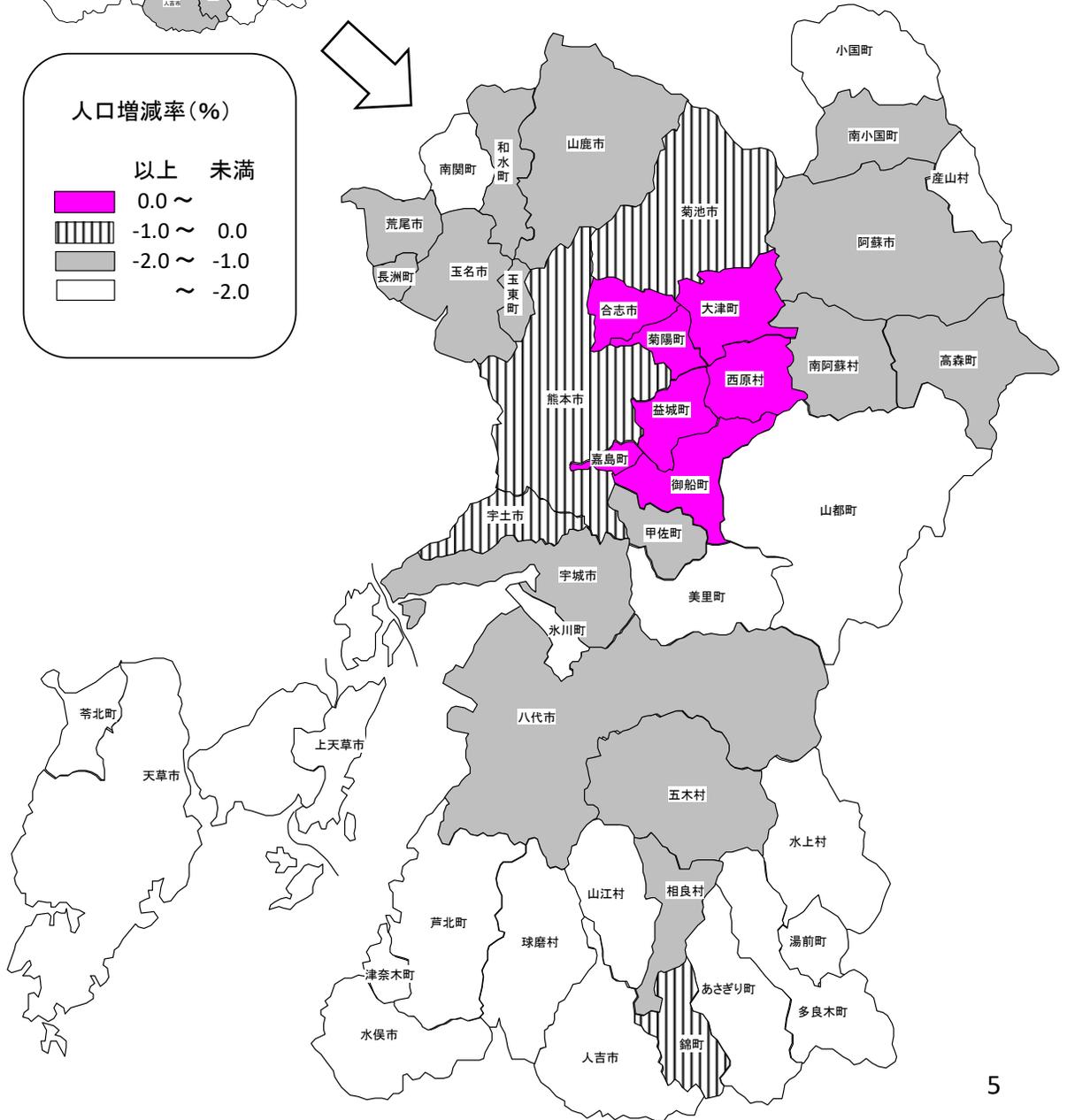
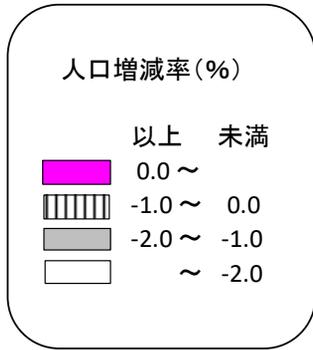
【表4】人口、人口増減数及び人口増減率の上位5市町村

順位	人口(人)		人口増減数(人)			人口増減率(%)				
	R7.10.1現在		増加	減少		増加	減少			
1	熊本市	735,455	大津町	365	熊本市	▲1,954	嘉島町	1.30	球磨村	▲6.14
2	八代市	116,379	合志市	286	天草市	▲1,569	西原村	1.05	産山村	▲3.86
3	天草市	67,871	益城町	273	八代市	▲1,455	大津町	1.01	山都町	▲3.58
4	合志市	64,178	菊陽町	159	玉名市	▲929	益城町	0.82	上天草市	▲3.31
5	玉名市	60,535	嘉島町	130	上天草市	▲729	合志市	0.45	美里町	▲3.14

【図2】市町村別人口増減率(R6→R7)



区分		市町村数	
		R6	R7
増加	0%以上増加	7	7
	0%～1%減少	6	4
減少	1%～2%減少	15	15
	2%以上減少	17	19



## 4 年齢3区分別人口 - 年少人口、生産年齢人口、老年人口の全てで減少

年齢3区分別にみると、年少人口は207,925人、生産年齢人口は923,279人、老年人口は551,911人で、年齢構造係数(人口に対する割合)は、年少人口は12.4%で0.2ポイント低下となった。一方、生産年齢人口は54.9%で0.1ポイント増加、老年人口は32.8%で0.2ポイント上昇し32.8%となった。

【表5】年齢3区分別人口の推移(平成27年～令和7年)

年	年齢3区分別人口(人)			年齢構造係数(%)		
	年少人口 (0～14歳)	生産年齢人口 (15～64歳)	老年人口 (65歳以上)	年少 人口	生産年齢 人口	老年 人口
H27	241,167	1,024,400	511,484	13.6	57.6	28.8
H28	239,851	1,012,002	522,685	13.5	57.0	29.5
H29	237,600	997,447	530,471	13.5	56.5	30.0
H30	235,729	983,679	537,034	13.4	56.0	30.6
R元	233,212	970,978	542,550	13.4	55.6	31.1
R2	229,016	963,053	546,232	13.2	55.4	31.4
R3	226,541	950,477	550,884	13.1	55.0	31.9
R4	223,122	942,724	551,920	13.0	54.9	32.1
R5	218,850	936,677	552,220	12.8	54.8	32.3
R6	213,769	929,616	552,759	12.6	54.8	32.6
R7	207,925	923,279	551,911	12.4	54.9	32.8

【表6】市町村別年齢構造係数(多い・少ない順に5位まで)

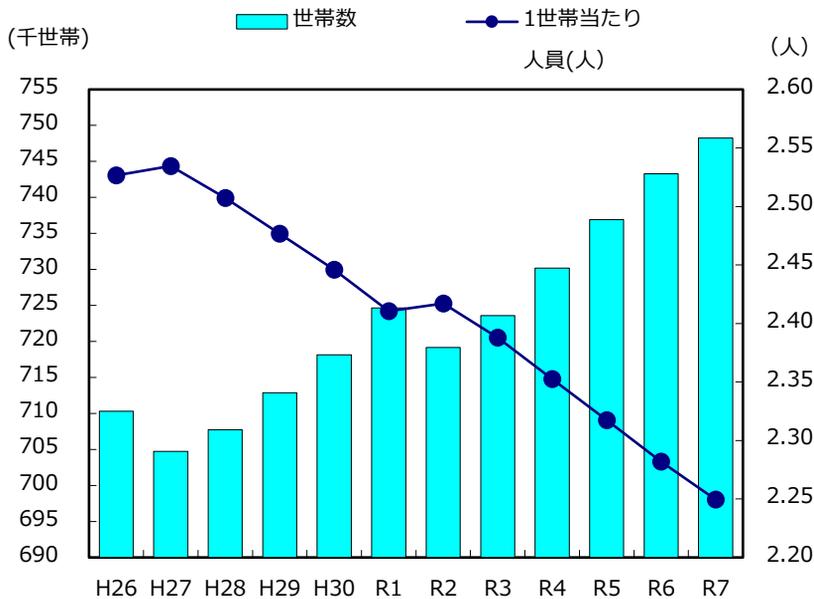
(単位：%)

順位	年少人口				生産年齢人口				老年人口			
	多い順		少ない順		多い順		少ない順		多い順		少ない順	
	市町村	割合	市町村	割合	市町村	割合	市町村	割合	市町村	割合	市町村	割合
1	嘉島町	18.9	五木村	5.9	菊陽町	62.3	山都町	37.4	山都町	54.8	菊陽町	22.2
2	合志市	18.0	美里町	6.6	大津町	62.2	球磨村	40.5	美里町	52.0	大津町	22.8
3	益城町	15.7	山都町	7.8	熊本市	59.6	美里町	41.4	五木村	51.1	合志市	24.5
4	菊陽町	15.4	苓北町	8.5	合志市	57.5	水上村	41.9	球磨村	50.8	嘉島町	25.0
5	大津町	15.0	球磨村	8.7	嘉島町	56.1	芦北町	42.7	芦北町	48.4	熊本市	27.8

## 5 世帯数 - 人口減に対し世帯数は増加、1世帯当たりの人員は減少

令和7年(2025年)10月1日現在の世帯数は、748,231世帯で、前年に比べ4,932世帯増加した。1世帯当たりの人員は、2.25人に減少した。(前年2.28人)

【図3】世帯数及び1世帯当たりの人員の推移



【表7】世帯数及び1世帯当たりの人員の推移

年	世帯数	1世帯当たり人員(人)
H26	710,300	2.53
H27	704,730	2.53
H28	707,736	2.51
H29	712,872	2.48
H30	718,125	2.45
R元	724,654	2.41
R2	719,154	2.42
R3	723,607	2.39
R4	730,203	2.35
R5	736,914	2.32
R6	743,299	2.28
R7	748,231	2.25

※H27,R2は国勢調査の数値。他の年は国勢調査に基づいた推計値。